

## 冬のいきもの

きびしい寒さを耐える生きものたちの冬越しを観察できる季節です。多くのいきものは冬眠に入りますが、イソギクやヤツデなど、冬に観察できる植物もあります。また、落葉樹が落葉し鳥を見つけやすくなるため、バードウォッチングに適している季節でもあります。

## 植物

### 【野山で見られる植物】

#### アオキ（青木）



- アオキ科
- 木本

●見られる時期：（実）11月～1月  
春に紫褐色または緑色の花を咲かせる常緑低木です。果実は楕円体で赤く熟します。常緑樹林内で普通に見られます。

#### センリョウ（千両）



- センリョウ科
- 草本

●見られる時期：（実）11月～1月  
初夏に目立たない花が咲き、冬に赤い実をつけます。市内の山林に生育します。

## 【海岸で見られる植物】

イソギク（磯菊）	ツワブキ（艶蔭）
	
<ul style="list-style-type: none"><li>キク科</li><li>草本</li></ul> <p>●見られる時期：（花）11月～12月 小さな黄色い花を多数つける海岸植物です。市内の海岸に生育します。</p>	<ul style="list-style-type: none"><li>キク科</li><li>草本</li></ul> <p>●見られる時期：（花）11月～12月 光沢のある大きなフキ（蔭）に似た形の葉をもち、秋から冬に黄色い花を咲かせます。市内の海岸から海岸近くの山林まで分布します。</p>

## 【人里で見られる植物】

ヤツデ（八つ手）	
	
<ul style="list-style-type: none"><li>ウコギ科</li><li>木本</li></ul> <p>●見られる時期：（花）12月～2月 暗い樹林内に生育します。光沢があり常緑の大きな葉が特徴的です。冬に白い花が咲きます。</p>	

## 昆虫

### キタテハ越冬個体の一時飛翔



●見られる時期：2月下旬～3月

成虫で越冬するチョウは、冬の暖かな日に一時的に飛び回ることがあります。冬は昆虫との出会いが少なくなりますが、日当たりの良い場所でのチョウ探しはいかがでしょうか。

### オオカマキリの卵のう産下



●見られる時期：10月～11月

（卵のうは翌年5月中旬～6月中旬の孵化）

カマキリの仲間は、夏の終わりから秋にかけて成虫になり、メスは卵のうにたくさんの卵をおさめて枝や幹などに産みます。産卵期のメスは動き回るため比較的見つけやすいです。

## 魚類・両生類

### トウキョウサンショウウオの産卵

【春冬に掲載】



#### ●見られる時期：2月～3月

神奈川県内では三浦半島だけに生息する小型のサンショウウオです。この時期、山すその水辺にバナナのような形をした卵の入った袋「卵のう」を産み付けます。

## 鳥

### カモ類の飛来

【春秋冬に掲載】

※写真はマガモ



#### ●見られる時期：9月末～4月

横須賀ではカルガモ以外のカモは、みな「冬鳥」です。秋に繁殖地であるシベリアなどから越冬地の水辺にやってきて、暖くなる春になると生まれた場所に帰ってきます。

### ウミウの飛来

【秋冬に掲載】



#### ●見られる時期：10月末～4月

北海道や千鳥列島で生まれたウミウは、越冬のために横須賀にやってきます。猿島のがけ地には、ウミウたちが集団で眠る「ねぐら」が形成されます。